

福祉だより

46号

発行日 令和2年3月31日

発行 上小鴨地区社会福祉協議会

【みんなは一人のために・・・一人はみんなのために！】

上小鴨地区社会福祉協議会長 森下 賢治

日頃は、上小鴨地区社会福祉協議会の諸行事にご支援ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨今、新型コロナウイルスの感染が流動的かつ不透明な世の中になっていますが、日々の生活環境を維持しながらプラス思考の考え方で乗り切りたいものです。

さて、昨年12月より民生委員の改選期（任期3年）により新たにスタートしましたのでご紹介方々ご連絡させていただきます。旧民生委員の皆様、大変お世話になりました。そして、ふれあい給食サービス等あらゆるボランティア活動にご尽力いただきありがとうございます。本年度も宜しくお願い致します。

今後共、地域の活性化を図りつつ、地区民の居場所づくりを探求したいものです。感謝！！

給食ボランティア活動中！

現在給食ボランティア（調理21人、配食8人）にお世話になり、一人暮らしの方・高齢者世帯の方21人に毎月2回手作りのお弁当をお渡ししています。皆様のご支援・ご協力により、「ふれあい給食サービス」を継続できるよう頑張っていきますので、よろしくお願いします。



◎実施日：毎月第1火曜日・第3日曜日

3月はひな祭りにちなみ、「ちらし寿司弁当」を作りました。

ふれあい交流会(令和元年10月11日)

なごもう会に参加している高齢者と上小鴨保育園児との交流会！



上小鴨保育園の年長・年中児さん9人のダンスは、とても可愛らしく、また一緒に歌をうたい、手遊びをして、参加した高齢者17人はとても心が和み、楽しい時間を過ごしました。



上小鴨地区民生児童委員協議会からのお知らせ

みなさん、こんにちは。

上小鴨地区民生児童委員協議会の会長をつとめさせて頂いております、若土の市川多加子です。民生委員・児童委員は、法に基づく守秘義務がありますので、生活上の心配ごと、困りごとなど、安心してご相談ください。相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、専門機関との『つなぎ役』になります。

『支え合う 住みよい社会 地域から』のスローガンのもと、地域のみなさまのご理解とご協力を得て、地道な活動をしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。



協議会長 市川多加子
（若土 担当）

民生児童委員氏名および担当地区（敬称略） （任期：令和元年12月1日～令和4年11月30日）



穴戸光広（新任）
（蔵内・住吉担当）



小谷義則（新任）
（上古川 担当）
令和2年4月より



谷口雅和（新任）
（石塚・福山担当）



清水 貢
（中田 担当）



若林克行
（生竹・仙隠・耳担当）



中野久美（新任）
（広瀬 担当）



牧田成人
（主任児童委員）



馬西祐貴子
（主任児童委員）

福祉懇談会(令和元年10月2日)

とっとりひきこもり生活支援センター理事長の山本恵子氏を講師に、地区社協評議員を中心に33人の参加者が各グループに分かれ、「ひきこもり問題について」懇談会を行いました。「ひきこもり」とはこころの健康であり、「人と人との関係性の問題」として捉える方が良いとのこと。グループごとにたくさんの発言が交わされました。

